

令和3年度（第6回）  
社会教育委員会議 議事資料

令和4年2月17日（木）

# 目 次

○少年自然の家の施設運営のあり方について	…… P. 1
○コロナ禍における社会教育活動について	
・「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート（様式）	…… P. 4
・「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート（集計）	…… P. 6
○令和4年度社会教育委員活動計画（案）について	…… P. 12
○加古川図書館の利用状況について	…… P. 13

## 少年自然の家の施設運営のあり方について

### 1 現状

加古川市立少年自然の家の設置及び管理に関する条例、加古川市立野外活動センターの設置及び管理に関する条例に基づき、市立少年自然の家、野外活動センターは設置されており、5つのねらい「自律・創造・友愛・協同・奉仕」を目指し、青少年の健全育成及び生涯学習の推進を図っている。

#### (1) 利用状況について

##### ①利用者数

少年自然の家のあり方については、利用者が減少傾向にある中、より市民に親しまれ、青少年の健全育成に貢献する社会教育施設となるよう、平成27年2月に社会教育委員会議として提言を行っている。これを受けて少年自然の家では、宿泊棟5号室のバリアフリー化工事等を行うとともに、ホームページやSNSで積極的な情報発信を行っているところである。

しかしながら、平成30年度は24,761人、翌令和元年度は23,485人と減少傾向にあり、さらに令和元年度は1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響が出始め、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の更なる拡大で大きな影響を受け、5,073人となっている。

市内、市外の地域別内訳をみると、令和元年度の市外からの利用者数は、全体の約4割を占めており、比較的多くの市外の方からの利用がある。

※当該利用者数は、より利用の実態を反映させるために、使用料を徴収していない全額減免者や主催事業の参加者も含めた利用者数とする。

##### ②利用率

開所日に対する利用の利用率は令和元年度においては、宿泊棟35%、天体観測室が17%、野外活動センターが34%、宿泊館が38%、工作館が94%となっている。宿泊棟や宿泊館は宿泊する施設であるため、平日の利用が少なくなっている。工作館は、個人でも利用できるため、ほぼ毎日利用がある状況である。

また、季節で見ると、冬季においては利用が少なくなる。

##### ③利用団体

利用する団体の種別ごとにみると、各年度に共通して、宿泊棟では「学校等の部活動」や「スポーツクラブ」、「社会教育団体」が多く、宿泊館では「一般団体」や「学校等の部活動」の利用が多くなっている。

#### (2) 少年自然の家での活動について

##### ①少年自然の家・野外活動センター

テント泊、野外炊さん、キャンプファイヤー、登山、ハイキング、オリエンテーリング、課題

ハイク、アドベンチャーコース、ボート体験、ポニーふれあい体験・えさやり体験、自然観察、天体観察、本岡家住宅、クラフト(焼き板など)

このほか、事前に打ち合わせを行い、内容を検討しながら、トレジャーハンティング、テント設営、施設探検などの希望のプログラムを実施する。

## 2 少年自然の家の施設運営のあり方についての提案

加古川市行政改革実行プランでは、少年自然の家について、利用促進を図るための施設運営のあり方について検討を行うこととされている。そこで、教育委員会としての方針をまとめるために、少年自然の家の利用促進を図るためにはどうすれば良いか、施設の運営のあり方について、社会教育委員が議論、検討した。

そして、利用促進を図るための施設運営のあり方について次のとおり整理し、社会教育委員会議からの提案とする。

### ■利用促進を図るための施設運営のあり方■

#### (1)情報発信の充実・強化

##### ①PR先の拡大(スポーツ団体等に対するPRの強化)

比較的施設利用の頻度が高いスポーツ団体など、PR効果の高い団体へ情報発信を実施する。

##### ②市ホームページへの掲載内容の改良

画像等を多用した分かりやすい施設情報を、現在の市ホームページの中で、QRコードを貼付するなど入手しやすい掲載方法に改良する。

##### ③SNSを活用した積極的な発信

目的に応じたSNSを効果的に活用し、積極的な情報発信を実施する。

#### (2)活動プログラムの充実

施設の置かれた自然環境や設備を活用した新たな活動プログラム、近隣施設等のイベントとの連携やイベント開催日に合わせた活動プログラムを開発する。

#### (3)利用対象者の拡大

##### ①利用機会の拡大

施設の性質を活かした研修会の実施や、自然学校の準備活動を行う市内外の学校を誘致するなど、利用機会を拡大する。

##### ②利用対象者の拡大

宿泊棟や天体観測室の使用を学校園や社会教育団体等以外にも認めることで、利用対象者を拡大する。

#### (4)和式トイレの洋式化

簡易洋式便座の設置など、実現可能なことから、順次洋式化を進める。

#### (5)施設の老朽改修

施設の老朽対策のための改修工事や敷地内道路の舗装等を実施するために、予算要求を継続する。

#### (6)その他

施設の改修の時期を踏まえて、より多くの方に親しまれるような施設の名称について検討する。

## 「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート

いつも社会教育施設をご利用いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が流行している中ですが、皆さまに安心して参加していただけるような活動の企画や施設の運営を検討するために、以下のアンケートにご協力いただきませうようお願いいたします。

※本アンケートは裏面のQRコードを読み取ることで、HPからもご回答いただけます。

**<質問1> コロナ禍(令和2年3月～現在)において、加古川市内の社会教育施設で利用したものに○を付けてください。 ※複数回答可**

- ① 公民館 ② 青少年女性センター ③ 少年自然の家 ④ 図書館

**<質問2> <質問1>の施設を利用した主な目的(実施した活動)に○を付けてください。**

※複数回答可

- ① 会議・講演会 ② 子育て活動 ③ スポーツ活動 ④ 創作活動 ⑤ 読書活動  
⑥ 音楽(歌)活動 ⑦ 音楽(演奏)活動 ⑧ 野外活動 ⑨ ボランティア活動  
⑩ その他 ( )

**<質問3> コロナ禍における<質問2>の活動において、より安心して実施するために必要だと思う感染症対策をご記入ください。**

※すでに実施している主な対策は裏面をご確認ください。

**<質問4> コロナ禍における社会教育活動について、以下のような取組みが可能であれば、活用したいと思いませんか。 ※取組みイメージは裏面をご確認ください。**

**(1) 講師を動画中継**

- ① 積極的に活用したい ② 機会があれば活用したい ③ 活用したくない  
※回答理由( )

**(2) 講座内容の動画配信と施設での受講の両方を実施**

- ① 動画配信を積極的に活用したい ② 環境を整えば動画配信を活用したい  
③ 動画配信は活用したくない(施設で受講したい)  
※回答理由( )

**(3) 施設の個人利用**

- ① 積極的に活用したい ② 機会があれば活用したい ③ 活用したくない  
※回答理由( )

**<質問5> <質問4>の取組み以外で、コロナ禍だからこそ実施してほしい事業や取組み等がありましたら、ご記入ください。**

**<質問6> あなたの年代に○を付けてください。**

- ① 20代以下 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60代 ⑥ 70代以上

ご協力いただきありがとうございました。

### <質問3> すでに実施している主な対策

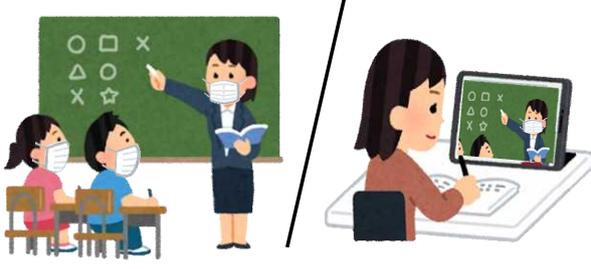
- ・検温    ・手指消毒    ・マスク着用の徹底    ・換気    ・飛沫防止パネル設置
- ・事業実施時間の短縮    ・人数制限    ・ソーシャルディスタンスの確保    等

### <質問4> (1)～(3) 取組みイメージ

#### (1) 講師を動画中継

現状	新しい取組み (案)
	
受講生と講師が施設に集う	受講生は施設に集い、講師は別室から中継で (質疑応答等の講師とのやりとり可)

#### (2) 講座内容の動画配信と施設での受講の両方を実施

現状	新しい取組み (案)
	
受講生と講師が施設に集う	一部の受講生は施設で受講、一部の受講生は自宅で講座動画を見て学習(希望に応じて選択可)

#### (3) 施設の個人利用

現状	新しい取組み (案)
	
部屋を利用する際は、2人以上で	1人でも利用可(使用料は2人以上の利用と同じ)

本アンケートは、QRコードを読み取ることで、  
HPからもご回答いただけます。⇒



## ■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

### アンケート回答数

	公民館	青少年女性センター	少年自然の家	中央図書館	社会教育課	ホームページ	計
回答数	180	0	0	2	0	23	205

<質問1> コロナ禍(令和2年3月～現在)において、加古川市内の社会教育施設で利用したものに○を付けてください。 ※複数回答可

	① 公民館	② 青少年女性センター	③ 少年自然の家	④ 図書館	計
回答数	184	7	2	58	251

<質問2> <質問1>の施設を利用した主な目的(実施した活動)に○を付けてください。  
※複数回答可

- ① 会議・講演会 ② 子育て活動 ③ スポーツ活動 ④ 創作活動 ⑤ 読書活動  
⑥ 音楽(歌)活動 ⑦ 音楽(演奏)活動 ⑧ 野外活動 ⑨ ボランティア活動 ⑩ その他

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	計
回答数	81	15	44	16	50	28	1	6	34	31	306

<質問3> コロナ禍における<質問2>の活動において、より安心して実施するために必要だと思う感染症対策をご記入ください。

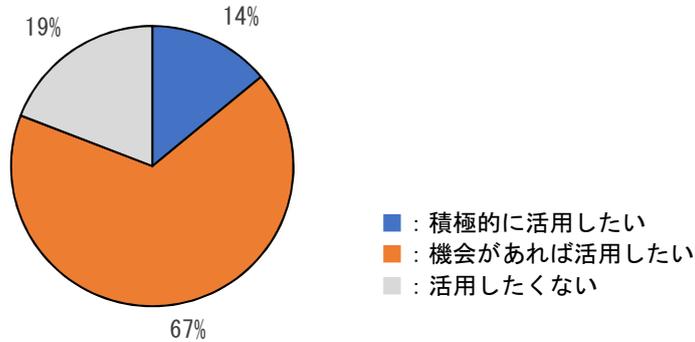
個人での対策	実施してほしい内容	実施してほしくない内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自覚をもって自分自身が行動する</li> <li>・ 大声を出さない</li> <li>・ 会話を控える</li> <li>・ ルールの厳守</li> <li>・ 食生活の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (図書館は)予約システムを主にし、館内での閲覧を制限する</li> <li>・ 本をフィルムコーティング(TSUTAYAでレンタルできる漫画のような感じで)したうえで、利用後には消毒</li> <li>・ (公民館は)戸外での活動を増やす</li> <li>・ (自然の家は)屋外なので積極的に活用できるようにしてほしい</li> <li>・ 若者の活躍機会の提供</li> <li>・ ワクチン接種</li> <li>・ 開館時間を延ばすことで密を回避</li> <li>・ 部屋の予約を半年程度まとめて受付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クレベリン等の空間除菌はやめてほしい</li> <li>・ 安心に見せるだけの感染症対策要らない。今やっている対策は、どれもなくて良い。コロナに過剰反応する風潮は払拭されるべき。</li> </ul>

■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

<質問4> コロナ禍における社会教育活動について、以下のような取組みが可能であれば、活用したいと思いませんか。

(1) 講師を動画中継

	積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない	計
回答数	22	105	30	157



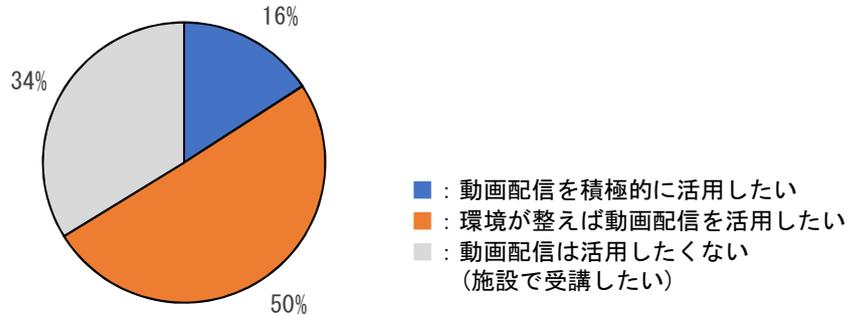
	積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない
回答理由	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康のため</li> <li>・安心であるため</li> <li>・3密防止のため</li> <li>・感染リスクを少しでも減らせるため</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日は仕事、休日も家のことで慌ただしい毎日を送る中、会場に行く手間や時間が省けるのはありがたいため</li> <li>・現在は、個人でzoomを運用しているが時間制限があり使いにくい(※1)</li> </ul> <p>(※1) : zoomは、参加者側(招待された側)は無料で使用できるが(通信料は必要)、主催者側は40分を超えて使用する場合は規模に応じてライセンス料がかかる(20, 100円/年~)</p>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接触を防ぐことができるため</li> <li>・コロナの時代、オンラインで活動するのも良いと思うため</li> <li>・話をする講師からは飛沫やエアゾルによる感染リスクがあるため</li> <li>・コロナ感染が怖い</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と間接的とはいえ、直に話ができるため</li> <li>・講演会等は、聞きたいだけであれば自宅から参加でき移動時間を短縮できるため</li> <li>・講演会等であれば、遠方の講師でも話ができるため</li> <li>・スケジュール調整が大変な人気のある講師でも、中継すれば時間調整がしやすいと思うため</li> <li>・受講生の人数にもよるため</li> <li>・講座の内容によって異なるため</li> <li>・極力リアルな場で受講したいため</li> <li>・動画受信環境が充分でないため</li> </ul>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者同士も施設に集まらないよう、できるなら活用したい</li> <li>・受講生を1か所に集めるのはどうかと思うため</li> <li>・今は自粛するべきと考えるため</li> <li>・同じ場所に集まるというのは避けたい気持ちがあるため(職場ならまだしも、様々な人が集まるのは…)</li> <li>・感染症対策の名目で何でもオンラインにするのは反対。講座によっては動画の方が良い場合もあるが、それはコロナとは切り離して考えるべき。</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・習字等添削指導を個々に受けることが難しいと思うため。ただし、お手本の指導等は可能かと思う</li> <li>・すぐに通信量がオーバーするため</li> <li>・PCを使用していないため</li> <li>・細かい動作等がわかりにくい</li> <li>・電子機器を使うのは苦手なため</li> <li>・(受講生側は)1台のPCでは受講用と操作でその都度切替えるので面倒なため→1度に2台のPCが必要(※2)</li> <li>・動画を見る場面を想像できないため</li> <li>・動画なら公民館でなくても良い</li> <li>・一方的な話になるため</li> <li>・(講師側は)受講生の様子がわからないため</li> </ul> <p>(※2) : パソコン教室の場合</p>

■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

<質問4> コロナ禍における社会教育活動について、以下のような取組みが可能であれば、活用したいと思いませんか。

(2) 講座内容の動画配信と施設での受講の両方を実施

	動画配信を積極的に活用したい	環境が整えば動画配信を活用したい	動画配信は活用したくない(施設で受講したい)	計
回答数	22	70	47	139



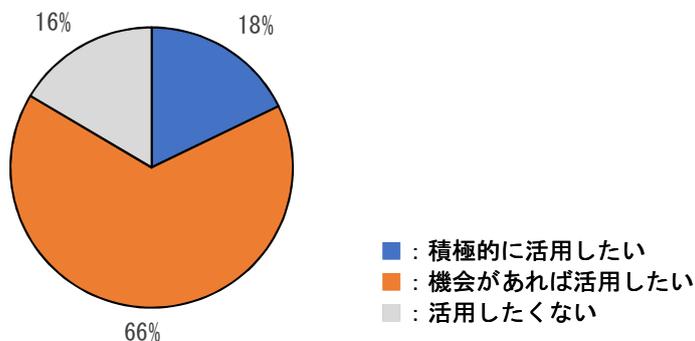
	動画配信を積極的に活用したい	環境が整えば動画配信を活用したい	動画配信は活用したくない(施設で受講したい)
回答理由	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集うということに抵抗があるため</li> <li>・外出したいけどしにくい</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な事情で施設に行けない人がいる一方で、寄り合いたい人もいるため、両方できるなら良いと思う。ただし、施設にいる人たちだけで盛り上がり、自宅にいる人が疎外感を感じるような進行になるなら嫌だと思ふ。</li> <li>・なかなか施設に行く時間がないため</li> <li>・気軽に参加できるため</li> <li>・参加方法は多様であってほしいため</li> </ul>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインの方がコロナの時代は安心であるため</li> <li>・感染対策には個人差があるので、参加方法が選べるのは良いと思う</li> <li>・受講場所によって左右されるため(大きな講義室か等)</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くのレッスンが受けられるため</li> <li>・興味があることには参加してみたいため</li> <li>・動画配信方法によるため</li> <li>・内容によって異なるため</li> </ul>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設で受講することで、友人と会えるため</li> <li>・動画配信だけだと、人と人の関係が希薄になることか心配なため</li> <li>・公民館に集うのでなければ、ただの個人の学習活動になってしまうため</li> <li>・お互いの顔を見ながらの方が、親しみがわくと思うため</li> <li>・出かけていくのも重要な要素であるため</li> <li>・設備使用に不安があるため</li> <li>・ネットを使用しないため</li> <li>・動画を見る設備がないため</li> <li>・面倒であるため</li> <li>・動画では理解しがたい細かい作業であるため</li> <li>・機材がないため</li> <li>・パソコンが使用できないため</li> <li>・デジタルに弱いため</li> <li>・講座の教材は手作りしているのでフルオープンにはしたくないため</li> <li>・できれば講師の方に直接会いたいため。場合によっては動画でも良い。</li> </ul>

■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

<質問4> コロナ禍における社会教育活動について、以下のような取組みが可能であれば、活用したいと思いませんか。

(3)施設の個人利用

	積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない	計
回答数	27	100	25	152



	積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない
回答理由	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策がされていたら良いと思う</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウムの利用者はいつも3組くらいなので、床にレジャーシートを敷いて寝転んで見上げられるように貸切りたい(※プラネタリウムは今回のアンケート対象外)</li> </ul>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークをしているが、その際に自宅以外の空間がほしい時があるため</li> </ul> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使う機会が少ないため</li> <li>・10名程度で利用できる場所が少ないため</li> <li>・他施設では、人数制限(上限はある)がないため</li> <li>・個人利用に対して不快な目をされるため</li> <li>・子どもと参加できるイベントが減っているため</li> </ul>	<p>【コロナ禍ならではの理由】</p> <p>【その他の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館は地域の人が集まることを目的にしてもらいたいため</li> <li>・個人で利用するなら出かけたくないため</li> <li>・1人での使用は楽しいと思わないため</li> <li>・特に必要性を感じていないため</li> <li>・個人で使う意味がないため</li> <li>・社会教育活動以外での利用もできるようにしてほしい</li> <li>・自分が活用したくないということではなく、今でも施設の予約が取りにくい状況であるのに、個人利用を許すとますます団体活動のための予約ができなくなるため。公民館は団体利用のための施設であるべきだと思う。</li> </ul>

■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

<質問5> <質問4>の取組み以外で、コロナ禍だからこそ実施してほしい事業や取組み等がありましたら、ご記入ください。

新たな取組み案	その他の要望	その他の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代間交流</li> <li>・ 山登りや散歩等の個人的活動</li> <li>・ PCR検査、抗体検査等</li> <li>・ 各人の精神的活動の場を提供</li> <li>・ おたがいさまサロン</li> <li>・ HPの充実、投稿項目の増加</li> <li>・ 動画配信のための環境整備や使い方を学ぶ機会作り</li> <li>・ 室内、野外を問わず、声を出す行事(ストレス発散)</li> <li>・ コロナ対策をしっかりしての対面活動</li> <li>・ マスクの素材によるウイルス防御のランキング</li> <li>・ zoomを使える環境整備</li> <li>・ コロナの正しい知識を学ぶ講座</li> <li>・ 地域の人が集まる様々な活動</li> <li>・ 料理のライブ授業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までどおりの状態で、今までどおりの事業を実施したい</li> <li>・ 今後も感染予防に努めて公民館使えるようにしてほしい</li> <li>・ 緊急事態宣言発出時においても、少人数での公民館活動は認めてほしい</li> <li>・ 会議室等の出入口は開けているので、講義中に廊下などで声高に喋るのはやめてほしい</li> <li>・ 団体によっては、全員がワクチン接種を終わっているため、一律の感染予防策でなく、臨機応変に対応を変えてほしい。少なくとも利用後の机や椅子のアルコール殺菌は効果がないと思う。</li> <li>・ 日岡公園や浜の宮公園にアスチックのような場所を作って欲しい (※各種公園は今回のアンケート対象外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者は取り留めのない会話を楽しむのが心身共に良いが、今は難しい</li> </ul>

<質問6> あなたの年代に○を付けてください。

	① 20代以下	② 30代	③ 40代	④ 50代	⑤ 60代	⑥ 70代以上	計
回答数	3	5	13	12	41	120	194

参考

■「コロナ禍における社会教育活動について」のアンケート(集計結果)

【利用目的別】

<質問4> (1)講師を動画中継

		積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない	計
利用目的	会議・講演会	10	40	8	58
	子育て活動	3	6	2	11
	スポーツ活動	2	20	6	28
	創作活動	0	6	2	8
	読書活動	8	20	11	39
	音楽(歌)活動	4	15	1	20
	音楽(演奏)活動	0	0	1	1
	野外活動	2	0	1	3
	ボランティア活動	5	9	5	19
	その他	1	15	3	19

<質問4> (2)講座内容の動画配信と施設での受講の両方を実施

		動画配信を積極的に活用したい	環境が整えば動画配信を活用したい	動画配信は活用したくない(施設で受講したい)	計
利用目的	会議・講演会	8	25	15	48
	子育て活動	3	3	5	11
	スポーツ活動	4	12	9	25
	創作活動	0	1	4	5
	読書活動	9	15	9	33
	音楽(歌)活動	4	8	4	16
	音楽(演奏)活動	0	0	1	1
	野外活動	1	0	0	1
	ボランティア活動	3	7	5	15
	その他	2	12	5	19

<質問4> (3)施設の個人利用

		積極的に活用したい	機会があれば活用したい	活用したくない	計
利用目的	会議・講演会	10	37	8	55
	子育て活動	2	8	1	11
	スポーツ活動	5	15	3	23
	創作活動	0	6	1	7
	読書活動	10	22	8	40
	音楽(歌)活動	3	12	1	16
	音楽(演奏)活動	0	0	1	1
	野外活動	1	1	0	2
	ボランティア活動	4	9	5	18
	その他	4	14	3	21

## 令和4年度社会教育委員活動計画（案）について

### 活動計画（案）

回	時期	内容
第1回	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年度社会教育委員活動計画（案）について</li> <li>・ 各課事業の推進について (各課より令和4年度の予算や事業について説明)</li> </ul>
第2回	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会教育施設の運営について (社会教育施設の利用状況や事業について説明)</li> <li>・ 主な社会教育事業の推進について (社会教育にかかる主な事業について)</li> </ul>
第3回	8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な社会教育事業の推進について (社会教育にかかる主な事業について)</li> </ul>
第4回	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な社会教育事業の推進について (社会教育にかかる主な事業について)</li> </ul>
第5回	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な社会教育事業の推進について (社会教育にかかる主な事業について)</li> </ul>
第6回	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な社会教育事業の推進について (社会教育にかかる主な事業について)</li> </ul>

## 加古川図書館の利用状況について(令和3年10~12月)

1 来館者数		10月	11月	12月	合計
来館者数(人)		50,523	42,854	41,282	134,659

2 新規登録者数		10月	11月	12月	合計
児童 (0~12才)	R3	103	48	30	181
	R2	4	6	11	21
学生 (13~18才)	R3	793	280	217	1,290
	R2	2	2	2	6
一般 (19才以上)	R3	2,264	848	501	3,613
	R2	35	43	29	107
合計	R3	3,160	1,176	748	5,084
	R2	41	51	42	134

3 貸出冊数		10月	11月	12月	合計
児童図書	R3	15,015	13,329	12,589	40,933
	R2	7,163	7,517	7,297	21,977
	対前年度比	209.6%	177.3%	172.5%	186.3%
一般図書	R3	25,801	22,556	21,961	70,318
	R2	15,570	15,926	15,964	47,460
	対前年度比	165.7%	141.6%	137.6%	148.2%
合計	R3	40,816	35,885	34,550	111,251
	R2	22,733	23,443	23,261	69,437
	対前年度比	179.5%	153.1%	148.5%	160.2%

4 貸出人数		10月	11月	12月	合計
児童 (0~12才)	R3	1,431	1,393	1,150	3,974
	R2	889	875	838	2,602
	対前年度比	161.0%	159.2%	137.2%	152.7%
学生 (13~18才)	R3	611	471	411	1,493
	R2	156	132	154	442
	対前年度比	391.7%	356.8%	266.9%	337.8%
一般 (19才以上)	R3	10,433	10,036	9,069	29,538
	R2	6,330	6,506	5,939	18,775
	対前年度比	164.8%	154.3%	152.7%	157.3%
合計	R3	12,475	11,900	10,630	35,005
	R2	7,375	7,513	6,931	21,819
	対前年度比	169.2%	158.4%	153.4%	160.4%

5 座席稼働率		10月	11月	12月	平均
学習・ワークスペース(102席)		74.6%	75.1%	81.0%	76.9%
カウンターテーブル(13席)		88.9%	92.9%	98.9%	93.6%
セミナールーム(28席)		26.7%	33.7%	44.9%	35.1%

## 6 連携事業等

NO	実施日	事業名	連携団体等	参加者数
①	10月中	本でおなかいっぱいになろう！秋のフェア (加古川図書館内と紀伊国屋書店加古川店内で それぞれ関連本コーナーを設置。)	紀伊国屋書店加古川店	—
②	10/10 (日)	「江戸時代から現代を生きる松右衛門帆を語る」 玉岡かおる&御影屋トークショー&サイン会	(株)加古川ヤマトヤシキ 紀伊国屋書店加古川店	約80人
③	10/24 (日)	井上慶太九段と船江恒平六段のふたりトークショー ～ プロ棋士の生活(くらし)と読書 ～&指導対局	かこがわ将棋プラザ (公財)加古川市ウェルネス協会	43人
④	10/25 (日)	プラザでハロウィンパーティ (カピル21ビル内の協力テナントをこどもたちが まわってプレゼントをもらイベント)	加古川駅南子育てプラザ	約30人
⑤	11/28 (日)	さいとうしのぶ よみきかせ&サイン会	紀伊国屋書店加古川店	63人
⑥	12/18 (土)	加古川西高等学校吹奏楽部「にこにコンサート」 (イベントスペースと2階北側デッキの2ヶ所で実施。)	(株)加古川ヤマトヤシキ	約130人
⑦	12/20～	「今年も家族で過ごす冬休み」 (加古川図書館内と紀伊国屋書店加古川店内で それぞれ関連本コーナーを設置。)	紀伊国屋書店加古川店	—
⑧	毎月	予約情報共有による販売促進 (紀伊国屋書店加古川店内に「加古川図書館予約 ランキング」コーナーを設置。)	紀伊国屋書店加古川店	—
⑨	随時	イベント情報等のPR協力 (それぞれが実施するイベント等のPRちらしの相互 設置協力)	兵庫大学エクステンションカレッジ	—